

小向神社回覧

新嘗祭のお知らせ



日時 12月6日(日) 午後2時より

場所 小向神社

当番 9班の皆様

立冬を迎え冬らしい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。先日は小向神社で七五三が開催され、華やいだ雰囲気でした。

〔新嘗祭の由来〕

秋の収穫に感謝をするお祭りです。「新」は、新米。「嘗」は「なめる」で、食べる意味です。収穫した新米をお供えして神様に食べていただき、収穫に感謝します。

昔、小向では「いのこ」といって、家々で餅をついて祝いました。また、子供たちは、わら束を細い縄で固く締め付けたバットのような物で地面を叩いて家々を回りました。土の中のモグラやねずみと土に隠れている厄病などを追い出すのです。

この頃は一カ月ほどの間、庭で続けた粃干しが終わりに近づき、ほっとする一時期でした。後に続く粃すりや米の供出(出荷)などに向けて一息入れる祭りでした。

小向神社ではホームページを作成してあります。

<http://obukeshrine.com>

年間の祭礼の日時などでわからないことがあれば、そちらをご参照ください。

令和2年11月吉日

小向神社氏子総代